

1日で学べる まちづくり

まちづくり
表現技術検定
認定

表現技術検定公式ガイドブック

傘木 宏夫 著

NPO地域づくり工房代表理事



<目次>

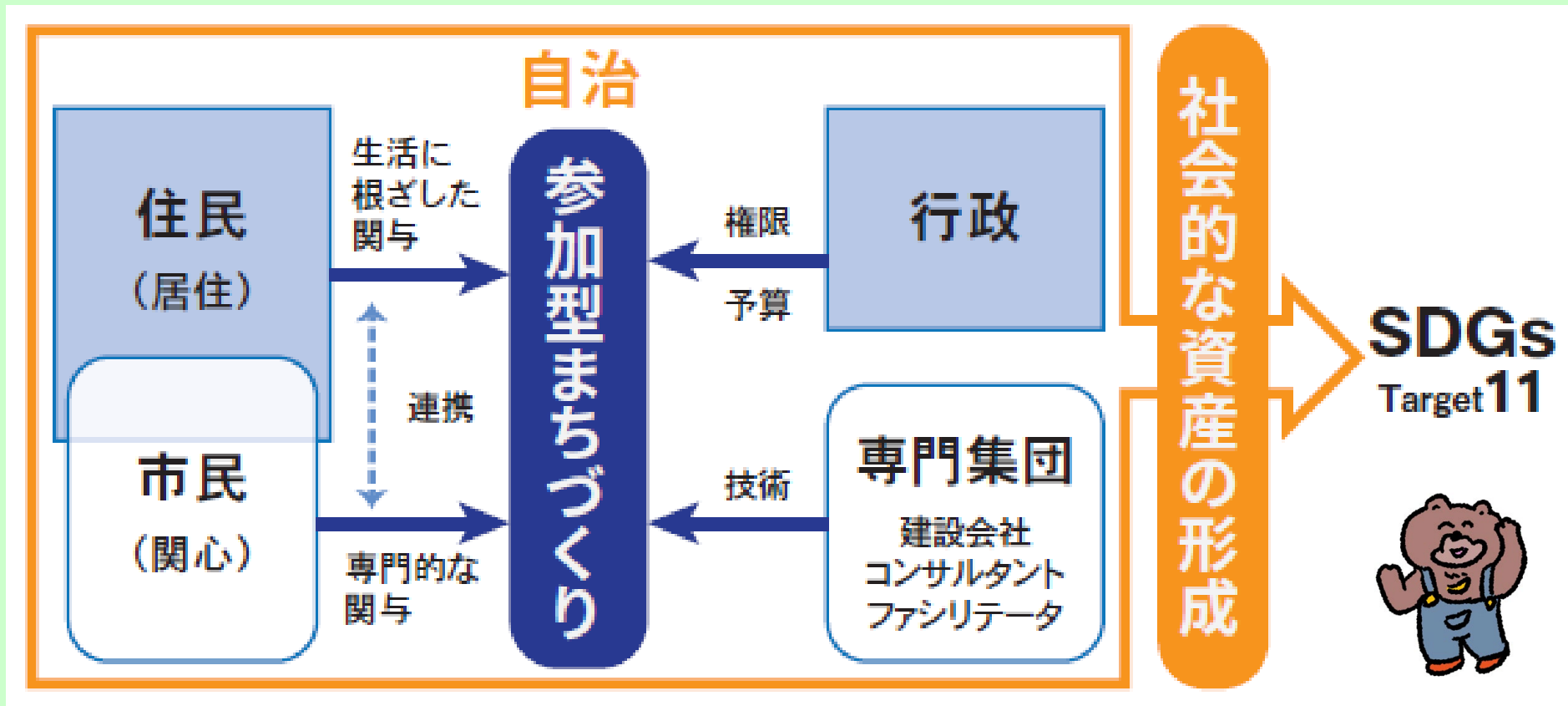
1. 表現技術検定（まちづくり）
2. まちづくりとファシリテーション
3. DXとまちづくり
4. VR等を活用したファシリテーション
 - 4-1 ファシリテーションの視点
 - 4-2 実践事例
 - (1) 都市開発・地域開発
 - (2) 環境アセスメント
 - (3) リスクコミュニケーション
 - (4) まちづくりアーカイブ
 - (5) まちづくりコンペ
 - (6) まちづくりイベント
5. 知っておきたい用語
6. 出題例

VR技術は日進月歩なので、まちづくりのマインドから、どう扱うかに力点をおきました。



VRまちづくり

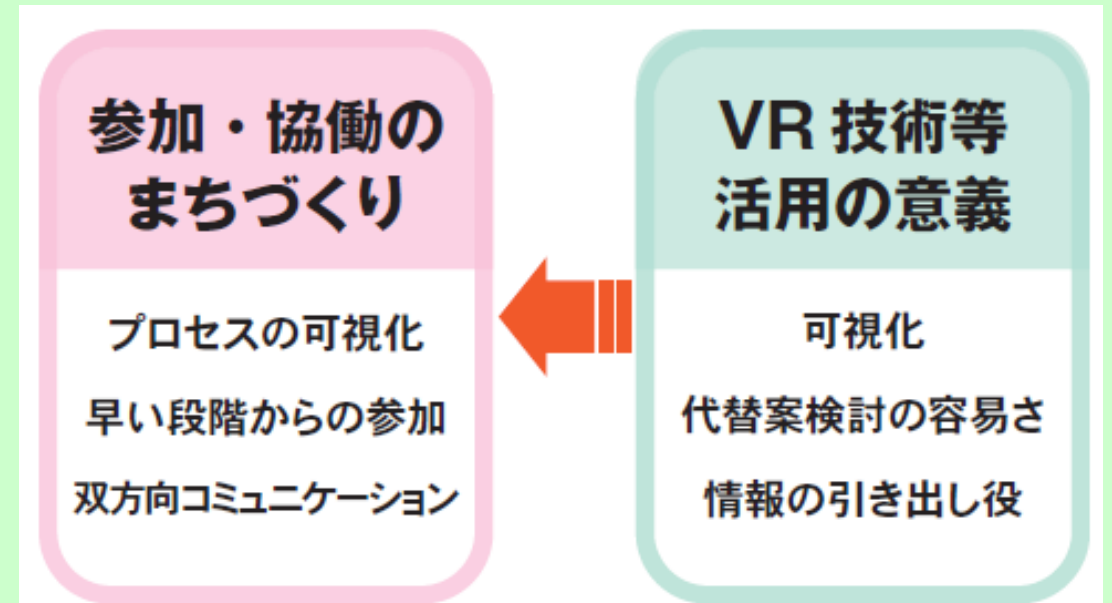
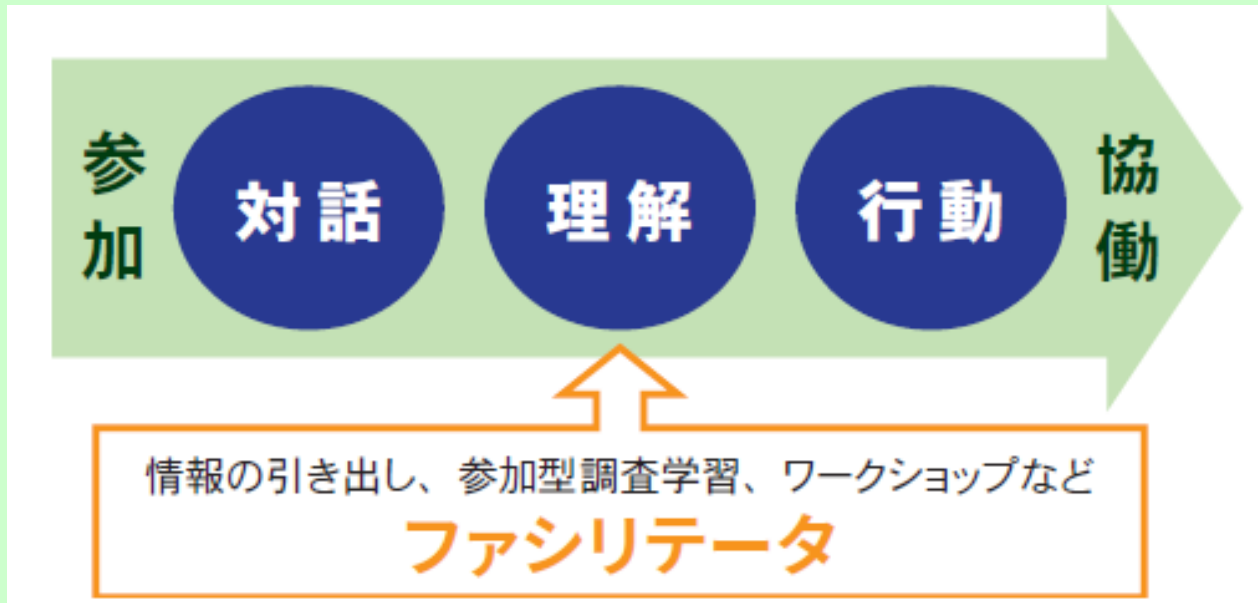
地域開発やまちづくりの分野においてVR技術を活用することで、利害関係者の参加を促しながら、よりよい社会的な資産の形成に寄与しようとする取組み。



ファシリテートの3段階

①対話を容易にする」ことで、②利害関係者相互の理解が容易になり、③何をしたらいいのか(行動)を考えることが容易になる。

VRは、まちづくりにおける対話において、可視化技術により、気づきを促し、代替案の検討を容易にする。

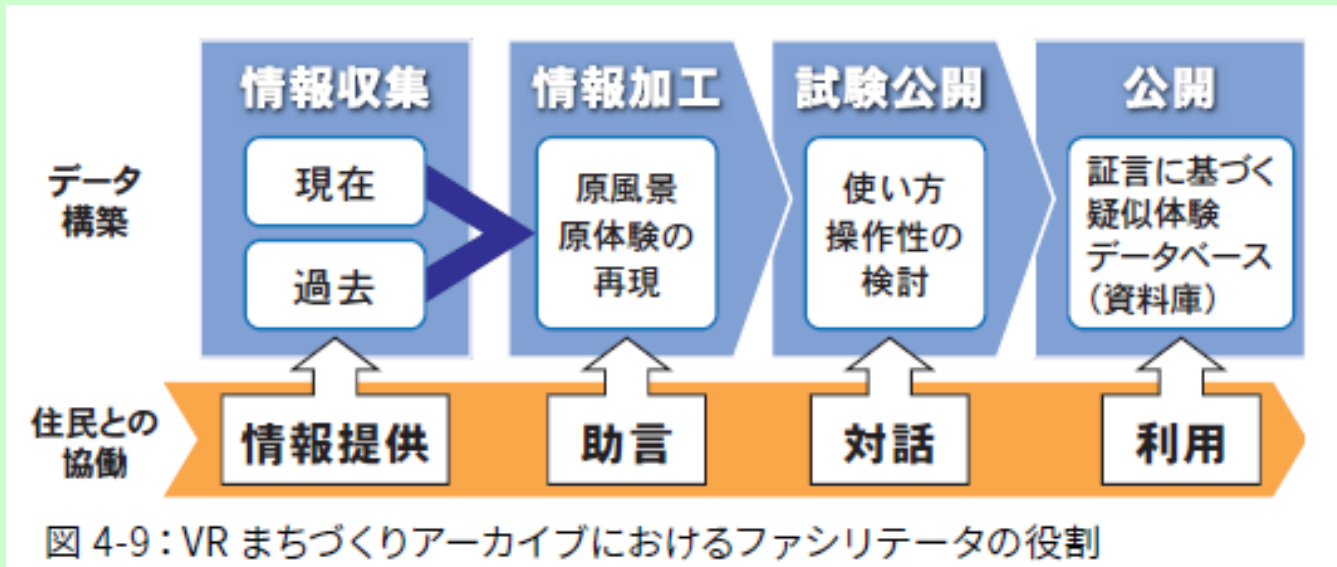


事例紹介

事例として3D-VRシミュレーションコンテスト受賞作品を使いながら、住民との協働を進めながら取組む場合でのファシリテートの要点を紹介しています。



第16回 準グランプリ 優秀賞「大牟田市内路面電車軌道及び沿線の復元」(井尻慶輔事務所)



第17回 準グランプリ 優秀賞「志免鉱業所竖坑櫓」周辺施設(昭和39年当時)」3次元VR 株式会社ソ.ラ.コンサルティング

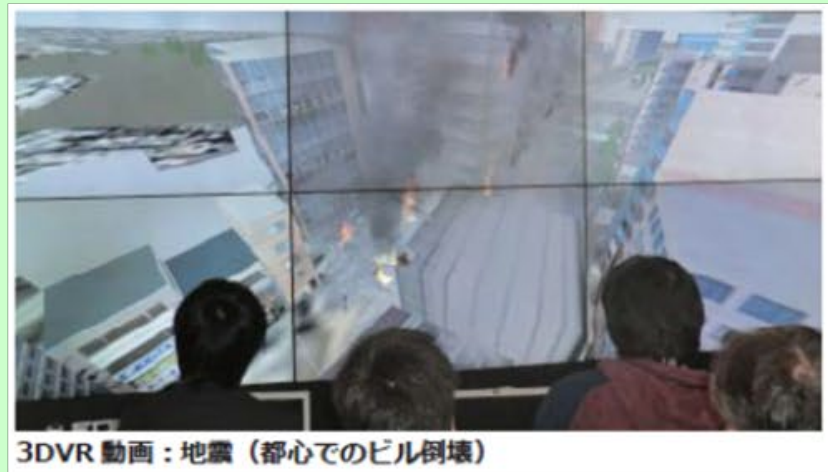
①都市開発・まち開発



②環境アセスメント



③リスク・コミュニケーション



④まちづくりアーカイブ



⑤まちづくりコンペ



⑥まちづくりイベント

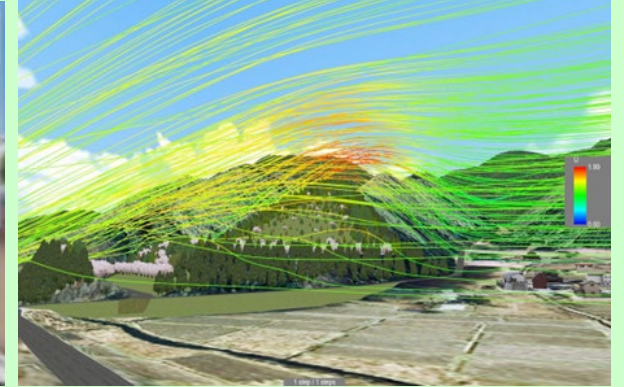


広げようVRまちづくり

持続可能な社会の構築へ、シミュレーションと対話を通じたまちづくりを広げるために、ともに実践しましょう！



緑視率計算サービス



風シミュレーション



ガリバーマップづくり



子どもたちは、大きな紙に描いた自分たちまちづくり案がVRに同時中継されて、大興奮だったよ。



2000年8月
神戸市須磨区